# アルバイト等を活用した事例

【(株)皆村農園(和泊町)】

(令和7年3月)

### 経営の概要

【経営品目・面積】ばれいしょ43ha

### 【経営の変遷】

- 〇昭和52年に経営開始
- 〇平成14年に就農(現代表)
- 〇平成23年に法人化



### 労働力の現状

- 〇家族労働力 4人
- 〇雇用労働力
  - 〇常時雇用 1人
    - ・住み込みバイトでリピーターだった県外の男性を雇用
  - 〇臨時雇用
    - ・近所の知り合いの方々に声かけし、10月から5月上旬頃まで、植付時期に5~6人、収穫時期に2~3人を雇用
  - Oアルバイト
    - ・平成17年からアルバイトの求人サイト「ボラバイト」を活用し、島外からのアルバイト(2週間以上の住み込みバイト)を雇用
    - ・10月から5月上旬頃まで、必要人数が確保できるように随時募集し、植付時期に6人程度、収穫時期に18~20人程度を雇用
    - ・全国からの若いフリーターや大学生が中心で、リピーターも多い。

## 特徴的な取組等

#### 〇アルバイト関係

- ・アルバイト雇用をはじめてから、これまで約800名が従事。募集は、ボラバイトの他、リピーターを中心に、InstagramやFacebookでも募集。
- ・リピーターには、また来てもらえるようにとの思いから、賃金アップの仕組みも用意しており、安定した雇用の確保につながっている。
- ・アルバイト初心者が作業を行う際は、リピーターが同じ作業班に入り、作業のやり方等を教えるようにしている。
- ・食事は、当初、朝、昼、夕の3食を提供していたが、個々の食事スタイル (朝食ぬき、外食等)等を考慮し、現在は昼食のみを提供している。
- ・宿泊施設として、寮1軒(令和元年整備), 古民家4軒(改修済)を自社 で所有し、住み込みバイトの受け入れ体制を整えている。
- ・誕生会、歓迎会、送別会、ジョギング大会等を開催するなど、お互いの親 睦を深めながら、楽しく仕事や生活ができるように工夫している。
- ・長年にわたって取り組み培ってきたアルバイト雇用の仕組みは、自社の規模拡大に大きく貢献している。

### 〇労働全般

・平成24年にGLOBAL G.A.P.を取得したことで、作業計画が立てやすくなり、 毎週日曜日に休養日の設定ができるようになった。